

令和7年第3回定例会				
9月1日～9月30日				
	議 案 審 件	採 択 可 決	採 択 否 決	撤 回
市長 提出議案	12	12	0	0
議員 提出議案	9	2	7	0
陳 情	1	0	0	1

みたか議会だより

第341号
令和7年(2025年)10月26日
発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



安全性と利便性の向上を目的として、架け替え工事が予定されている宮下橋

令和6年度各会計決算額 (単位:円)		
会 計	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	85,049,668,838	83,882,875,690
特別会計	国民健康保険事業	18,140,220,023
	介護サービス事業	632,303,902
	介護保険事業	14,908,506,089
	後期高齢者医療	5,230,920,255
合 計	123,961,619,107	122,265,414,452

令和6年度下水道事業会計決算額 (単位:円)		
区 分	決算額	
収益的収入及び支出	収入	3,358,163,240
	支出	3,146,796,957
資本的収入及び支出	収入	1,258,238,580
	支出	1,923,573,911

三鷹市議会は令和7年第3回定例会を9月1日から9月30日までの30日間の会期で開催しました。定例会初日、2日目、3日目の本会議(9月1日、2日、3日)では、23人の議員が市政に関する一般質問を行いました(6～7面に一般質問の要旨)。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」など12件の議案について提案理由の説明が行われました。

4日目の本会議(9月8日)では、6件の議案を所管の委員会に付託した後、令和6年度各会計決算議案6件に対する代表質疑を8つの会派が行いました(4面に代表質疑の要旨)。決算議案については、同日設置の決算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました(3面に決算審査報告の要旨等)。また、1件の陳情を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議(9月30日)では、冒頭で陳情1件の撤回を承認しました。そして、委員会の審査報告の後、市長提出議案6件を可決、決算議案5件を認定、1件を可決及び認定しました。その後、議員提出議案(意見書・決議)について採決を行い、2件を可決、7件を否決して、第3回定例会を閉会しました。

令和6年度各会計決算を認定 引き続き堅実な財政運営を

三鷹市民生委員推薦会委員 半田 伸明
吉田まこと 蛇澤 征剛 言者会議委員
三鷹市環境保全審議会委員 赤松 大一 太田みつこ
原 めぐみ 石井れいこ おばた和仁 紫野あすか

議 会 日 誌		令和7年7月～9月
7月	15日	市議会安否確認訓練
7月	29日	まちづくり環境委員会
8月	5日	総務委員会
8月	6日	厚生委員会
8月	7日	文教委員会
9月	27日	議会運営委員会、各派代表者会議
9月	1日	本会議
9月	2日	本会議
9月	3日	本会議
9月	5日	議会運営委員会、各派代表者会議
9月	8日	本会議、決算審査特別委員会
9月	9日	総務委員会
9月	10日	厚生委員会
9月	11日	文教委員会
9月	12日	まちづくり環境委員会
9月	16日	決算審査特別委員会
9月	17日	決算審査特別委員会
9月	18日	決算審査特別委員会
9月	19日	東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
9月	22日	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
9月	24日	議会運営委員会、各派代表者会議
9月	25日	決算審査特別委員会
9月	26日	本会議、総務委員会、厚生委員会
9月	30日	

本号の主な内容	
2面	◇可決した議案 ◇本会議などのインターネット配信
3面	◇令和6年度決算審査報告 ◇委員会の活動
4面	◇代表質疑
5～7面	◇一般質問
8面	◇第3回定例会審議結果

第3回定例会
可決した議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正等に伴い、職員の育児と仕事の両立を支援する観点から、部分休業について選択できる取得パターンを追加するとともに、支援制度の周知、利用に関する職員の意向確認等に係る措置等について定めるほか、規定を整備するものです。

◆子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例

乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）の設備及び運営に関する基準を定めるものです。

◆三鷹市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

東京都補助制度の拡充に伴う規定整備を行うとともに、病院等における医療費助成に係る資格の確認について、個人番号カードの提示によりその確認を受けることができることを定めるほか、規定を整備するものです。

補正予算

◆令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ8千72万5千円を追加し、総額を89億9千41万4千円とするものです。主な内容は、歳出予算では、総務費で、財政調整基金積立金の増額、まちづくり施設整備基金積立金の増額、住民基本台帳記録事務費の増額、民生費で、高齢者物価高騰対策支援事業費の計上、健康福祉基金積立金の増額、子ども・子育て基金積立金の増額、消防費で、災害時在宅生活支援施設整備事業費の増額を行うものです。歳入予算では、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額、中長期在留者住居地届出等事務費委託金の増額、避難所環境整備・災害時トイレ確保等区市町村支援事業補助金の計上、前年度繰越金の増額を行うものです。

決算

◆令和6年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

契約

◆宮下橋架替工事請負契約の締結について

三鷹市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、構造安全性の確保と歩行者の利便性向上を目的として、予防保全型維持管理対象橋梁である宮下橋の架替工事を実施するものです。契約金額は8億8千500万円、契約の相手方は村本建設株式会社西東京営業所で、工期は契約確定日の翌日から令和9年12月14日までです。

◆三鷹都市計画道路3・4・13号（牟礼Ⅱ期）電線共同溝整備及び街路築造工事請負契約の締結について

三鷹都市計画道路3・4・13号の人見街道から連雀通りまでの区間の整備に当たり、電線共同溝整備工事及び街路築造工事を実施するものです。契約の金額は3億7千900万円、契約の相手方は株式会社鈴建で、工期は契約確定日の翌日から令和9年3月17日までです。

議員提出議案

意見書

◆令和6年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和6年度三鷹市一般会計補正予算（第2号）

◆令和6年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

ら令和9年3月17日までです。

◆令和6年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について

◆令和6年度三鷹市一般会計補正予算（第2号）

◆令和6年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◆令和6年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について

り、新たな農政を展開していかなければならない。よって、本市議会は、国会及び政府に対し、消費者、国民へ農産物を安定的に供給する基礎となる農地を維持するため、食料確保・農地維持支払い制度の創設を強く求める。

◆ガソリン税の旧暫定税率は廃止し、走行距離課税等の新税で相殺しないことを求める意見書

現下の政治状況に鑑み、旧暫定税率の扱いをめぐる与野党協議は財源確保を前提とする条件づけの是非で平行線をたどり、会期運営の遅れ等により施行時期に不確実性が生じている。さらに、一部では走行距離課税などの新税で減税効果を相殺する案にも言及が見られる。こうした膠着と不確実性は、本来臨時の上乗せにすぎない旧暫定税率の位置づけを曖昧にし、国民負担の軽減という原点を遠ざけている。したがって、市民生活と地域の産業基盤を守る観点から、臨時の上乗せであった旧暫定税率は確実に廃止し、元の水準へ戻すのが制度の筋である。本来ならば、ガソリン税そのものの廃止が望ましいが、当面はまず財源確保を前提とせず、旧暫定税率を無条件で廃止することを最優先とすべきである。臨時の上乗せを元へ戻す措置に穴埋め条件を付すことは、臨時措置の恒久化に道を開き、減税の実効性を骨抜きにする。加えて、燃料価格の高止まりは通勤通学・介護・送迎、物流・建設・農林水産業など、地域の暮らしと産業を直撃している。とりわけ、旧暫定税率の廃止効果を走行距離課税等の新税や他税の引上げで相殺することは、市民及び中小零細事業者の期待を裏切るものである。走行距離の把握を前提とする方式のいかんを問わず、プライバシー、徴税コスト、地域間の公平の観点から重大な懸念があることを指摘しておく。国は、当初の合意、方針どおり旧暫定税率を2025年11月1日に確実に廃止することと同時に、走行距離課税等の新税や他税増税による実質的な取戻しを行わないことを明確にすべきである。地方財政へのマイナス影響については、地方交付税等により確実に補填し、自治体の基礎的サービスを損なわないようにしなければならない。よって、本市議会は、国会及び政府に対し、ガソリン税の旧暫定税率を財源確保条件なく廃止し、2025年11月1日の施行開始を厳守すること、並びに走行距離課税等の新税や他税の引上げで当該減税効果を相殺しないことを強く求める。

「声の議会だより」をご利用ください

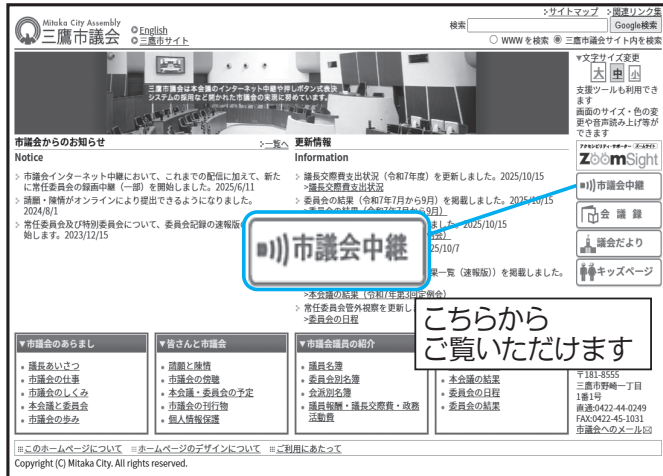
三鷹市議会では、目の不自由な方を対象に、本紙の内容をカセットテープ及びデジニール版CDに録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希望の方に郵送でお届けしていますので、ご利用ください。また、お知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、議会事務局をご案内ください。

本会議と予算・決算審査特別委員会及び常任委員会（一部）のインターネット配信を行っています

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継・録画中継及び常任委員会の録画中継（一部）の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時（ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます）から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。

令和7年第3回定例会の代表質疑と一般質問の様子は4～7面の各議員タイトル欄のQRコードからもご覧いただくことができます。

<https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

令和6年度決算

審査報告の概要

審査報告(要旨)

『令和6年度の本市の予算執行は、一般会計の歳入決算額は850億4千900万円余、前年度比48億4千600万円余、6.0%の増、また歳出決算額は838億8千200万円余、前年度比60億8千900万円余、7.8%の増となり、予算に対する収入率は94・6%、執行率は93・3%であった。また、歳入歳出の差引残額は11億6千600万円余で、翌年度への繰越財源額を差し引いた実質収支は、11億4千900万円余となった。一方、特別会計を合わせた歳入決算額は1千239億6千100万円余で、前年度比56億6千300万円余、4.8%の増、歳出決算額は1千222億6千500万円余、前年度比67億1千100万円余、5.8%の増であり、予算に対する収入率は95・4%、執行率は94

監査委員の意見



高谷監査委員
(議会選出)



河並代表
監査委員

審査に付された一般会計をはじめ、各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の運用状況を示す書類、下水道事業会計の決算書及び決算附属書類は、重要な点において、法令に適合し、かつ正確であると認められた。

令和6年度の市税収入や基金残高は前年度に引き続き過去最高額を更新したが、今後は国立天文台周辺のまちづくりの本格化、公共施設の更新及び長寿命化に係る経費が増加する見込みであり、財政面でのより堅実な対応が求められる。「第5次三鷹市基本計画」に掲げた財政指標の目標値を堅持しつつ、「あすへのまち三鷹」の実現に向かいまちづくりに取り組まれない。

クルセーターの整備に向けた取組、災害時避難行動要支援者の個別避難計画作成の推進、三鷹市福祉Labo・どんぐり山の本格運営、保育施設等における性被害防止対策の実施、長期欠席・不登校及びその傾向にある児童・生徒への支援、「アール・ブリュットみたか2024」の開催、三鷹こ線人道橋跡ボケツスペース(仮称)の整備、「みたか地域ポイント」の本格運用、まちづくり応援寄附の推進など、基本構想で掲げる「あすへのまち三鷹」の実現に向けて、「高環境」と「高福祉」が調和した持続可能なまちづくりを進めたところである。当該決算年度は、市政運営の根幹となる市税収入が、過去最高の税収額となったほか、「第5次三鷹市基本計画」の主要な財政目標である「経常収支比率」、「実質公債費比率」、「人件費比率」についても目標を達成することができたものの、物価高騰の長期化など先行きの不透明な状況や、都市再生の取組に伴う将来負担などを見据え、引き続き堅実な財政運営に努めることを望むものである。なお、当該決算年度、牟礼老人保健施設はなかいどうにおいて、平成24年4月から居室使用料を過徴収していたことが判明した。これについては令和7年3月から順次返還を開始したとのことであるが、改めて行政事務の点検・評価とリスク管理の意識共有等を図り、正しく適正な事務執行を確保することを含め一度徹底させ

たい。本委員会は、このような状況を踏まえつつ、令和6年度における予算執行とその行政効果等について、鋭意審査を進めた結果、本決算議案についてはいずれも原案を認定すべきものと決定した。」

委員会は次の附帯意見を付し、市理事者に対して、それらに十分配慮した市政の執行を要望しました。

附帯意見

- 一般会計(歳入)
- 1 森林環境譲与税については、三鷹市のような都市部の自治体でも広く活用できる制度となるよう東京都市長会等を通じて国に制度の見直しを求めること。
 - 2 国からの各種補助金については、普通地方交付税の交付・不交付にかかわらず補助するよう国に対して強く働きかけること。また、東京都市町村総合交付金については、経営努力をしている地方自治体に不利にならないよう東京都に対して引き続き強く働きかけること。
 - 3 ふるさと納税制度については、普通地方交付税不交付団体が受けている制度上の不利益を見直すよう国に働きかけること。
- 一般会計(歳出)
- ▽総務費
- 1 まちづくり応援寄附の返礼品の選定に当たっては、十分に調査研究を行うこと。また、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団の協力が得られるよう引き続き交渉を行うとともに、三鷹らしい体験型の返礼品等についてもさらなる検討を行うこと。
 - 2 「みたか地域ポイント」の本格運用に当たっては、市民に広く制度が周知されるよう取り組むとともに、さらなる参加店舗の拡充に努めること。
- ▽民生費
- 1 保育園、学童保育所における医療的ケア児の受入れに当たっては、各施設に十分な支援及び人員配置を行うこと。
- ▽土木費
- 1 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業については、令和8年度末までの都市計画決定に向けて早期に都市計画原案を作成すること。
- ▽消防費
- 1 防災対策を進めるに当たっては、福祉避難所との連携強化や備蓄品の品目拡充等、福祉の視点に立った取組について一層の推進を図ること。
- ▽教育費
- 1 医療的ケアが必要な児童・生徒への支援に当たっては、各校に十分な支援及び人員配置を行うこと。
 - 2 部活動指導員については、計画どおりに指導員が配置できるよう人材確保に引き続き努力すること。
- 下水道事業会計
- 1 令和7年3月に東京都が改定した「多摩川・荒川等流域下水道整備総合計画」については、一刻も早く実現するよう東京都に対して強く働きかけること。

- 総務委員会
- 8月5日
- 【行政報告】
- ▼寄贈物件を活用した事業に関する運営方針(骨子)
 - ▼小学校における「ヒヤリハットシステム」を活用した交通安全事業について
- 9月9日
- 【議案】
- ▼令和7年度三鷹市一般会計補正予算(第2号)
 - ▼三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例等に関する条例の一部を改正する条例
 - ▼宮下橋架替工事請負契約の締結について
 - ▼三鷹都市計画道路3・4・13号(牟礼Ⅱ期)電線共同溝整備及び街路築造工事請負契約の締結について
 - Ⅱ以上4件、原案可決
- 【行政報告】
- ▼5市共同事業子ども体験塾「アニメキッズフェス!」について
 - ▼三鷹市公契約条例(仮称)(案)のパブリックコメントの実施について
 - ▼風水害時における野川周辺の防災対策方針(案)
- 9月30日
- 【行政報告】
- ▼「三鷹市における平和施策の推進に関する条例の改正に向けた基本的な考え方(案)」について
- ▼総務委員会審査報告書の確認について

- 文教委員会
- 8月7日
- 【行政報告】
- ▼鷹南学園三鷹市立中原小学校建替事業基本プラン(案)について
- 9月11日
- 【行政報告】
- ▼鷹南学園三鷹市立中原小学校の建替えに向けた取組について
- 8月6日
- 【行政報告】
- ▼三鷹市町会・自治会ハンドブック(仮称)の発行について
- 厚生委員会
- 9月10日
- 【議案】
- ▼子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例
 - ▼三鷹市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例
 - Ⅱ以上2件、原案可決
- 【行政報告】
- ▼三鷹市子どもの権利に関する条例(仮称)制定に向けた子どもへのアンケート結果について
 - ▼三鷹市福祉Labo・どんぐり山の運営状況について
- 9月30日
- 【行政報告】
- ▼三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

- まちづくり環境委員会
- 7月29日
- 【行政報告】
- ▼住まいの相談窓口(仮称)の設置について
- 9月12日
- 【行政報告】
- ▼三鷹市環境配慮制度の改正について
 - ▼みたか住まい探しサポート(相談窓口)の開設について
- 9月22日
- 【行政報告】
- ▼外環事業に係る取組み状況について
- 9月22日
- 【陳情】
- ▼国立天文台土地利用基本構想の評価・検討に当たって、浸水ハザードマップだけでなく、水害リスクマップも併せて活用することについて
- 9月24日
- 【行政報告】
- ▼三鷹駅前地区のまちづくりに係る推進状況について

代表質疑

9月8日の本会議で、各会派の代表者8人が令和6年度決算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

市民生活の課題解決と 着実なまちづくりを



着実なまちづくりを



自民クラブ
加藤こうじ 幹事長

議員 令和6年度は、様々な市民生活の課題解決、着実なまちづくり推進の年度であったと認識している。決算の総括について伺う。

市長 井口特設グラウンド

への医療事業者の公募選定、学校給食費無償化など多様な事業を展開した。第5次三鷹市基本計画に盛り込んだ施策に引き続き取り組んでいく。

議員 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業について、事業計画案の具体的な検討結果について伺う。

市長 地権者等との意見交換等を通じ、施設の配置計画案や整備手法だけでなく、子どもの森基本プラン等を踏まえ、駅前再開発地区の整備に伴う検討を進めた。

議員 井口特設グラウンド



南側敷地に病院の開設が予定されている井口グラウンド

子ども政策部長 保育環境や保育の質を高めることなく円滑に移行することにも、運営費の一部が国等の負担となり、新たな財源を確保した。

議員 おおさわコンズについて、地域への説明会を数多く実施した。その中で参加者が現地を見る機会があったのか。

市長 当該年度は実施していないが、国立天文台と今等の緊急点検についてなど

弱者を生まない地域社会の実現 に向けた市政運営を



弱者を生まない地域社会の実現に向けた市政運営を



公明党
赤松 大一 副幹事長

議員 19歳以上の若者世代への施策は薄くなりがちだ。若者支援の状況を伺う。

子ども政策部長 三鷹市子ども総合計画を策定し、若者の社会参画の推進等を盛り込むとともに、状況に応じた支援に取り組む。

議員 災害時在宅生活支援のため、地域特性に応じた備蓄品の拡充が行われた。備蓄品の管理と拡充に当たっての選定基準を伺う。

防災安全部長 備蓄品は避難所ごとにリスト化し、備蓄量等を管理している。拡充の選定は利便性の高さとともに、町会等の要望に基づき対応している。

議員 人口減少の時代において、若い世代から選ばれるまちとなるため、多世代が安心できる地域づくりが重要だ。市が重点的に取り組む施策を伺う。

企画部長 少子化対策を重視する



井口つばき児童遊園に新たに設置された災害時在宅生活支援施設用倉庫

市政運営における事業実績と 成果を問う



市政運営における事業実績と成果を問う



立憲民主緑風会
岩見 大二 幹事長

議員 国の補助金を活用した物価高騰対策の効果検証と市独自に行った対策の視点を伺う。

企画部調整担当部長 保育施設の食材費支援等の効果を検証し公表した。市独自

市長 単身・夫婦のみの高齢者世帯が増加傾向にある。介護予防や認知症支援などハードだけでなくソフトとともに対策を進める。

議員 子育て支援ニーズ調査等を基に、子どもの貧困やヤングケアラーの実態に鑑みた対策が三鷹市子ども総合計画に盛り込まれた。成果について伺う。

子ども政策部長 ひとり親世帯への経済的な各種支援、ヤングケアラーに関する

議員 物価高騰に苦しむ全ての市民を視野に当該年度に取り組んだ生活支援策の評価を伺う。

市長 国の総合経済対策に基づく定額減税及び給付金給付のほか、デジタル商品券の発行や学校給食の無償化などにより、市民生活の下支えにつながった。



市民の暮らしや地域を守る役割を果たせ



日本共産党
栗原けんじ 議員

議員 羽沢小と大沢台小の移転後の地域コミュニティへの影響をどのように検証し、住民に周知したか。

第三副市長 小学校移転による変化への対応は専門家からの助言を踏まえ、地域交流の場の設置等を検討している。その方向性は土地利用基本構想案で示し、パ

議員 三鷹駅南口の再開発に係る市民への情報提供及び市民からの意見の把握等について取り組んだのか。

都市再生部長 UR都市機構と連携し、地権者との協議を重ねながら、多角的に事業計画の検討を進めた。全体の施設計画案がまとまった段階で、市民の意見を聞く機会を設けたい。

議員 国保税の負担軽減の取り組みを検討しなかったのか。

市民部長 低所得世帯への取り組みとして、国保税の均等割額を据え置くとともに、軽減措置を拡充した。

議員 医療・介護事業の支援／人権尊重のまちづくりについてなど

人権啓発を図り、命や暮らしを支える市政運営を



人権啓発を図り、命や暮らしを支える市政運営を



れいわ・市民自治の会
野村 羊子 幹事長

議員 人権施策の取り組みに当たり、市職員への人権

研修や専門家の意見の反映について伺う。

企画部長 職員研修所が実施する人権啓発研修を入庁4年次に受講している。個別の人権に関する条例の検

今後の市政運営を見据え、 賢い支出の徹底を



今後の市政運営を見据え、賢い支出の徹底を



都民ファーストの会
山田さとみ 幹事長

議員 市税収入は過去最高である一方、今後の市政運営を見据え、役目を終えた施策を終了するなど、賢い支出の徹底が必要と考えるが、所見を伺う。

市長 時代の変化を敏感に

子育て家庭や利用者目線で 事業の分析と案内を



子育て家庭や利用者目線で事業の分析と案内を



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 幹事長

議員 ベビーシッター利用支援事業とファミリーサポート事業はアウトリーチ型支援という共通点がある。両事業の役割分担と相互補完をどう分析しているか。

子ども政策部長 ベビーシッターは長時間対応、ファミリーサポートは短時間・送迎に適しており、保護者のニーズに合わせて利用されていると考えている。

議員 はなかいどう居住費過徴収の原因を究明せよ



はなかいどう居住費過徴収の原因を究明せよ



日本維新の会
中泉きよし 幹事長

議員 はなかいどう居住費の関係文書が残っていないとは考え難い。本年3月以降の調査結果を伺う。

市長 料金改定の意思決定に係る文書は現在確認でき

はない。令和6年度三鷹市基本計画の達成状況について

各議員タイトル欄のQRコードから代表質疑・一般質問の録画中継をご覧いただけます。(2面参照)

機関の現状を把握し、地域税などによる支援策を行う

ことについて、所見を伺う。

市長 特定の病院に限定した支援は公平性の観点から難しいが、ハード・ソフト両面における全市的な病院支援の枠組みや手法について検討を進める。

議員 市内の地域医療体制

の確保のため、医療事業者等と連携して国や都に働きかける協力体制を構築すべきだ。所見を伺う。

市長 医療機関等から様々な要望が来ており、どこまで連携できるかを協議しているところだ。



れいわ・市民自治の会
野村 羊子 議員



公文書は30年ルール適用で原則公開を

答 公文書管理法の趣旨等を踏まえ、管理方法等を検討する

議員 公文書管理保存に当たり、市民の市政参画に資する制度設計が必要だ。国際的に標準とされている30年ルールを踏まえた検討について、所見を伺う。

総務部長 国の動向や庁内ペーパーレス化の進展の状況などを踏まえ、公文書の管理保存や容易に検索できる手法等を検討する。

議員 市民が共に学び合い考え合う中で、行政と地域で活動する市民をつくることとが社会教育の本来の趣旨だと考える。市はどのような

議員 市民が共に学び合い考え合う中で、行政と地域で活動する市民をつくることとが社会教育の本来の趣旨だと考える。市はどのような



公明党
佐々木かずよ 議員



廃食用油回収体制構築でSAF推進を

答 効果的な回収拠点の検討、イベント等での回収、普及啓発に努める

議員 廃食用油は持続可能な航空燃料(SAF)の原料となる。SAFの普及を推進するため、商工会や市内事業者と連携し、廃食用油の回収に積極的に取り組むべきだ。所見を伺う。

市長 企業等と連携しつ

つ、市民の意識向上への一助となるよう、具体的な施策を検討していく。

議員 介護職員等へのカスハラが増加している。福祉の質を守るためにも安心して働ける環境が重要だ。実態把握と課題への対応につ

いて伺う。

市長 カスハラ対応は研修等で様々な実態を把握している。介護職員が安心して働けるよう、専門機関との連携を含め、体制整備の構築を支援する。

議員 市が関与していない



立憲民主緑風会
おばた和仁 議員



既存の小・中一貫教育の課題改善を

答 各学園の中で教職員の共通理解を図りながら前に進めているところだ

議員 教育委員会はマネジメントの違う義務教育学校ではなく、現行の施設分離型小・中一貫校の課題改善にもっと向き合うべきだ。教育長の見解を伺う。

教育長 実践の共有化に力を入れており、各学園の様々な先進的な取り組みについてノウハウを共有しながら進めているところだ。

議員 高齢者への熱中症予防グッズ配付の取り組みを評価する。今後も単身世帯の高齢者が増える中、どのように支援していくかは重要な課題だ。

健康福祉部長 高齢者が地域で孤立しないように様々なつながりをつくりつつ、多様な情報が届くよう取り組みを進めていきたい。



8月に開催された戦後80年「語り継ぐ」平和展の「地中に埋もれていた戦争展」



自民クラブ
加藤こうじ 議員



町会等の活性化で地域のつながりを

答 多様な団体との連携・協働が活性化を生み、防災にもつながると考える

議員 地域コミュニティの発展には、地域の基礎的役割を担う町会・自治会の活性化が必要と考える。所見

を伺う。

市長 町会等の活性化には、防災のまちづくりの中核を担うなど新しい形もある。様々な機会や組織を通じて地域づくりに取り組む視点も重要だ。

議員 市内の町会等では、役員の高齢化や担い手不足が課題となっているが、市はどのように支援をしていくのか。



無所属
半田 伸明 議員



ひきこもり発生を防止する体制を

答 相談の入口となる窓口や体制・組織づくりも視野に入れ、検討していく

議員 不登校の生徒が中学校卒業後に、高校を中退して新たにひきこもりとなることを防ぐため、支援体制を考える必要がある。三鷹市にはひきこもり専門の部署がないのが現状だ。保護者の苦悩を市が理解し、寄り添うとともに、子ども・若者をどう支えるかという観点から大事である。20歳になるまでの数年間に新たなひきこもりとなることを防止し、保護者の苦悩を和らげるための支援を時系列で継続的に対応する市の総合

的 な 取 り 組 み が 必 要 に な っ て い る と 考 え る 。 所 見 を 伺 う 。

市長 高校での不登校、中退をきっかけにひきこもりとなることを防ぐ取り組みが必要であるとともに、大人になる前の段階からの相談は、早期の支援につながる可能性もある。若者の相談について、市の1つの部署で解決するということは困難であるが、相談の入口となる窓口、体制及び組織について、しっかりと検討していく。



都民ファーストの会
原 めぐみ 議員



学校建替でプール集約に引き合うべき

答 児童の安全面や移動時間の確保、コストなどで総合的に検討する

議員 適応支援教室A・Rの提供を始めたが、食育のoomに通う中学生へ給食の提供を始めたが、食育の観点から考えると小学生に

対しても提供すべきだ。

教育長 中学生の献立をそのまますべてに提供するのには、カロリー計算等の課題があるが、小学生への提供も調整を進める。

議員 中原小学校建て替えに伴い、地域との共同利用を見据えた屋内型プールの検討と新川中原コミセンのプールの方向性を早急に決めるべきだ。



立憲民主緑風会
谷口 敏也 議員



不登校対応巡回教員等の拡充を求める

答 校内別室支援員を含め不登校対応巡回教員の拡充を国等へ要望する

議員 小学校の校内別室支援員及び中学校の不登校対応巡回教員の配置状況と拡充への考え方を伺う。

教育長 校内別室支援員は8校に各1名、不登校対応巡回教員は5校で2名配置しており、学級担任と児童・生徒との橋渡し役となることで信頼関係の構築に寄与している。支援員等の拡充については、引き続き国や東京都に対し要望していきたい。

議員 子どもが学校に行きたくないと言ったときの保護者の悩みを解消するため、相談先などをまとめたリーフレットを作成・配布すべきだ。

教育長 今年度中に保護者が読みやすいリーフレットの作成を目指している。

議員 認知症にやさしいまち三鷹ガイドブックにあるお金の管理について認知症が進行した際の現実的な流れを詳細に記載すべきだ。健康福祉部調整担当部長



自民クラブ
吉野けんさく 議員



公共施設の安全安心な維持保全を

答 包括施設管理業務の導入で適切な施設管理につなげるべく準備中だ

議員 本年6月の教育センター停電の原因箇所について、市は事前にリスクを把握していなかったのか。

教育長

今回の停電は高圧ケーブルの不具合が原因だ。関係法令に基づき点検を行っており、8月には当該ケーブルを交換する予定であった。

議員 包括施設管理委託契約の導入は、教育センターの安全安心な維持保全につながるものとなるか。

教育部調整担当部長 委託契約導入により、専門的な知見に基づき、予防的な保全や不具合が生じた際の迅速な対応が可能になるなど施設の適切な維持保全につながることを認識している。



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 議員



公共施設の事業費見通しの更新が必要

工事費上昇を考慮し令和10年度からの計画は更新を行っていく予定だ

議員 財政の持続可能性を確保するため、新都市再生ビジョンの事業費シミュレーションは工事費高騰を踏まえた更新が必要だ。

市長 当初推計より増加しているため、令和10年度からの4年間の計画はシミュレーション更新の予定だ。

議員 施設維持管理の財政負担増が見込まれる。施設総量抑制や数値目標を掲げ持続可能な計画へと進めてはどうか。

都市整備部長 現時点で総量見直しは検討していない



日本共産党
大城 美幸 議員



誰一人取り残さないための終活支援を

ACCPの理解促進と終活の啓発を進め、支援事業を実施していく

議員 本市図書館において一般図書の返却期限を、録音がいの者や介護当事者への音図書の返却期限と同じ30

日にすべきではないか。

教育長 貸出期間は次の予約がなければ4週間まで延長可能だ。提案内容を含め配慮が必要な人へのサービスを検討したい。

議員 昨年度の障がい者控除対象者認定書発行数は10件だが対象者はもっといると考える。市からの積極的な情報提供が必要だ。

健康福祉部調整担当部長 広報やホームページで周知に努めてきたが、要介護認



立憲民主緑風会
岩見 大三 議員



少子化問題への今後の取り組みを問う

国や都の事業も踏まえながら子育て支援を軸に事業の拡充に取り組み

議員 少子化が止まらない中、本市の今後の取り組みについて所見を伺う。

市長 国や東京都の事業も踏まえながら、子育て支援事業を軸とした妊娠、出産、子育ての切れ目のない支援策の更なる充実に向け取り組んでいきたい。

議員 就職氷河期世代が高齢化した際、年金等がどうなるのかという不安がある。課題認識と今後の支援や取り組みについて問う。

生活環境部調整担当部長 市では、就労支援事業を



日本共産党
前田 まい 議員



建築費増に伴う財政負担を検討せよ

全体事業費の平準化を図るなど、現実に合った検討を始めている

議員 義務教育学校の方針策定前に、20年に及ぶ小・中一貫教育の検証を文書により行うべきだ。

教育長 小・中一貫教育を作り上げてきた教員と現在勤務している教員との間では施策の理解等が異なっており、一概に比較検証を行うことは容易ではない。

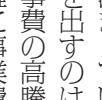
議員 近年の建築費上昇によるまちづくり事業の財政負担の見込みについて、課題認識と対応を伺う。

市長 市の財政負担や工事の進捗に影響する可能性が高く、新都市再生ビジョンの見直しの検討に入ったところだ。全体事業費の平準化や先延ばし等が課題だ。

議員 国立天文台のまちづくりの事業費について、新たな学校施設の配置イメージが提示されたことから、少なくとも学校施設の建設費の概算を示すべきだ。



自民クラブ
吉田まさとし 議員



おおさわ commons 施設配置イメージ ※計画案であり、今後変更となる場合があります

商店街支援の効果検証をしているのか

定期的なアンケート調査等で実態の把握に努め効果検証を実施している

議員 三鷹市産業振興計画2027は融資あっせん等の記載はあるが、返済支援には触れていない。物価高等で融資返済に苦しむ事業者への支援について伺う。

市長 経営相談窓口で専門家と連携し個別に対応している。返済困難時は金融機関との返済計画見直し等が基本で、実行済みの融資の支援は難しいのが現状だ。

議員 市内事業者の経営状況が二極化していると考えられる。業種や事業規模ごとの分析はしているか。

生活環境部調整担当部長 都内中小企業の景況は、卸売業は好調だが製造業・小売業では赤字企業が多く、市内も同様の状況と認識し



中央通り商店会における M-マルシェの様子

都民ファーストの会
山田さとみ 議員

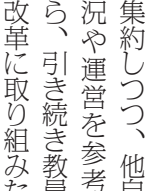


子どものために公園に日陰を

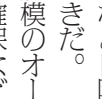
夏季でも公園で遊べるよう日陰の確保を含め暑さ対策に努める

議員 本市では今年の夏季休業中に教員の在宅等テレワークが試行実施された。柔軟な働き方の一つとして今後も継続させるべきだ。

議員 学校の校庭でもオーニングを設置するなど日陰をつくっていくべきだ。



日本共産党
紫野あすか 議員



議員 猛暑によって子どもたちの大切な外遊びの時間が奪われている。公園に日陰をつくっていくべきだ。

市長 公園に日陰は必要だ。来年度整備予定の連雀



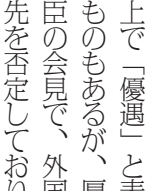
日本共産党
紫野あすか 議員



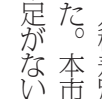
外国人差別をなくす人権施策の強化を

人権条例に基づき、普及啓発や個別の条例制定に向け取り組み

議員 生活保護や国保など様々な制度において外国人への優遇が存在するという主張がある。市はどのように受け止めているか。



日本共産党
紫野あすか 議員



議員 川口市では人権差別による事件があった。本市の条例もこれで不足がないか検証が必要だ。

議員 デマによって差別が助長されることがないよう、本市では多文化共生の取り組みを強化していることを周知すべきだ。

令和7年第3回定例会審議結果

議 案 等 の 名 称			議 員 名	議 決 結 果	自 民 ク ラ ブ						公 明 党			立 憲 民 主 緑 風 会	日 本 共 産 党		れ・市	都	フ	無	つ	維	参	賛 成	反 対	議 決 月 日							
					吉野けんさく(一)	太田みつこ(一)	吉田まさとし(自)	池田有也(自)	加藤こうじ(自)	土屋けんいち(自)	伊藤俊明(自)	佐々木かずよ(公)	赤松大一(公)	大倉あき子(公)	粕谷稔(公)	岩見大三(立)	おばた和仁(立)	高谷真一朗(立)	谷口敏也(立)	大城美幸(共)	紫野あすか(共)	前田まい(共)	栗原けんじ(共)				石井れいこ(れ)	野村羊子(二)	山田さとみ(都)	原めぐみ(都)	半田伸明(二)	成田ちひろ(二)	中泉きよし(維)
市 長 提 出 議 案	条 例	三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	9/30			
		子ども・子育て支援法等に基づく事業の運営及び設備の基準等に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	22	4	9/30		
		三鷹市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	24	2	9/30	
	補正予算	令和7年度三鷹市一般会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	24	2	9/30		
	決 算	令和6年度三鷹市一般会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	19	7	9/30		
		令和6年度三鷹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	20	6	9/30		
		令和6年度三鷹市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	23	3	9/30		
		令和6年度三鷹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	20	6	9/30		
		令和6年度三鷹市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	20	6	9/30		
令和6年度三鷹市下水道事業会計利益剰余金の処分及び決算の認定について	可・認	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	9/30				
そ の 他	宮下橋架替工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	9/30			
	三鷹都市計画道路3・4・13号（牟礼Ⅱ期）電線共同溝整備及び街路築造工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	9/30			
議 員 提 出 議 案	意 見 書	食料確保・農地維持支払い制度の創設を求める意見書（おばた和仁議員提出）	可	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	○	○	○	13	12	9/30	
		「いのちのとりで裁判」最高裁判決を踏まえ、生活保護利用者への謝罪と早期全面解決を求める意見書（前田まい議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	○	×	11	14	9/30	
		ＯＴＣ類似薬の保険適用除外の議論を慎重に進めることを求める意見書（紫野あすか議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	○	×	×	11	14	9/30	
		国家秘密に係るスパイ行為等の防止に関する法案に反対する意見書（紫野あすか議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	○	×	11	14	9/30	
		消費税を直ちに廃止し家計への即時効果を最大化することを求める意見書（石井れいこ議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	退	×	×	○	7	18	9/30	
		ガソリン税の旧暫定税率は廃止し、走行距離課税等の新税で相殺しないことを求める意見書（石井れいこ議員提出）	可	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	○	○	○	13	12	9/30
		学校、保育所等における香害及び化学物質過敏症対策を求める意見書（野村羊子議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	退	×	○	○	12	13	9/30	
	決 議	ガザ地区の深刻な人道危機に抗議し、パレスチナの国家承認を求める決議（石井れいこ議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	11	15	9/30	
		ジェノサイド条約を批准し、国内実施法を整備することを求める決議（石井れいこ議員提出）	否	×	×	×	×	×	×			×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	11	15	9/30	
陳 情	「7陳情第2号 国立天文台土地利用基本構想の評価・検討に当たって、浸水ハザードマップだけでなく、水害リスクマップも併せて活用することについて」の撤回について	承	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	0	9/30			

※ 会派名の略称は次のとおり

れ・市れいわ・市民自治の会

つつなぐ三鷹の会

無無所属

77都民ファーストの会

維日本維新の会

参参政党

※ 議員名の下括弧は党派名。略称は次のとおり

(自)自由民主党

(公)公明党

(立)立憲民主党

(共)日本共産党

(都)都民ファーストの会

(れ)れいわ新選組

(維)日本維新の会

(参)参政党

(一)無所属

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり

可可決

否否決

認認定

可・認可決及び認定

承承認

※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり

○賛成

×反対

―討論あり

退退席

※ 討論の様子については、市議会ホームページ（2面参照）の市議会中継（録画中継）でご覧になれます。

《令和7年第4回定例会の予定》

FAX0422(45)1031

三鷹市議会事務局

ご連絡ください。

お問い合わせは、議会事務局まで

「みたか議会だより」に関する

11月28日（金）	本会議（一般質問） ※ 第1回請願・陳情締め切り（午後5時まで）	12月10日（水）	常任委員会
		11日（木）	常任委員会
12月1日（月）	本会議（一般質問）	12日（金）	東京外郭環状道路調査対策特別委員会 調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
2日（火）	本会議（一般質問、議案上程）		
5日（金）	本会議（議案・請願等審議）	15日（月）	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会 ※ 第2回請願・陳情締め切り（正午まで）
8日（月）	常任委員会		
9日（火）	常任委員会	19日（金）	本会議（議案等審議）

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています（オンラインも可）。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。